

昨年夏の夏は梅雨明けが早く猛暑の夏でしたが、今年の冬は一転して寒い冬となつてしまいました。同窓会の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと尚綱学園の百二十五周年の記念すべき節目の年にあたり、学園として様々な事業がなされた年でありました。まず九



ご挨拶

品寺キャンパスの再開発事業については、平成二十二年七月から着手してまいりましたが、中高校二号館（一階には大学図書館が設置されています）、セミナーハウスの尚綱学舎、大学六号館、尚綱アリーナ、と次々に完成し、昨年二月にめでたく竣工を迎えることができました。

次に、記念式典は昨五月一日の創立記念日の当日に、新設された尚綱アリーナで、ご来賓の皆様、教職員の皆さん、学生・生徒の皆さん、合計して二千二百名のご参加を得て

挙行されました。この式典では、池満淵理事長の式辞に続き、来賓として上田祐規様、小野友道様、満井則子様、福山信也様からご祝辞をいただきました。引き続き記念講演会では公益財団法人スペシャルオリンピックス日本の名誉会長であられる細川佳代子様をお招きし、「花も花なれ、人も人なれ」ボランティアの私」との演題でお話をさせていただきました。

スペシャルオリンピックスのご経験を通じた、まことに心を打つ内容であったこ

とから、学生・生徒の皆さんが感涙にむせんでいたことを記憶しています。また、同日の夕刻にはホテル日航熊本において記念祝賀会も開催されました。さらには、五月十八日の土曜日には、第一回目のホームカミングデイが九品寺、楡木の両キャンパスで開催されました。卒業生の皆様に加え、地域の住民の皆様にもお越しいただき、模擬店やバザーなどもあり大層賑わい、約八百名の皆様にご参加いただきました。特に、卒業生の皆様にとつては恩師や旧友との交流などいろいろな懐かしい会合がたくさんあつたと聞いております。

私たち大学・短期大学部の教職員といたしましては、この百二十五年の伝統を踏まえ、今後二十五後、五十年後も熊本県唯一の女性の高等教育機関として発展させていきたいと思つているところです。二〇二



尚綱大学キャンパス



第7号

発行 尚綱大学同窓会
 責任者 岩永 直子 (国文・1回生)
 熊本市中央区九品寺
 2-6-78
 題字 小島 曜子 (国文・2回生)
 印刷 ㈱昭和印刷

〇年には東京オリンピックが開催されることになりましたが、残念ながらその頃には少子化がますます進行し、十八歳人口が百万人以下になっていくことが予測されておりました。客観的には一層激しい情勢になるといふことがいえます。これに対処していくため大学・短期大学部では新しいカリキュラムや進んだ教育手法を取り入れ、学生の皆さんに選ばれる高等教育機関となるように努めたいと考えているところです。

同窓会の皆様におかれましては、昨年同様ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

平成二十六年二月

文化言語学部の現状と今後について

文化言語学部長 林 田 俊一郎

今も昔も変わらず四季折々の姿を楽しませてくれる榎木キャンパスでは、少しずつ木々が色づく紅葉の季節となりました。

年度の就職率は一〇〇%でした。国際交流では慈済大学(台湾)に毎年交換留学生を二名派遣しています。

今後につきましては、従来の「日本文学・日本語」、「書道」に加え、平成二六年度に現代社会で求められている実践的なコミュニケーション力を高め、社会で即戦力として活躍できる女性の育成を目指し「現代コミュニケーション」を新設します。コミュニケーション力ある大学として進化できるよう教職員一同一丸となつて取り組み、尚綱大学同窓会のご理解とご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

本学部は、平成二二年に「日本文学・言語」、「書道」、「アメリカ・東アジア文化言語」、「地域文化・社会」にコースが再編され、現在約二四〇名の乙女が夢を実現すべく真摯に学んでいます。二一名の教員で担任制によるきめ細やかな対応と、少人数教育の利点を生かした教育に取り組んでいます。カリキュラムの特色としましては、より高度な専門力培うために「卒業研究」及び「卒業作品研究」を必修化し、キャリア教育にも力を入れていきます。ちなみに平成二四

は、従来の「日本文学・日本語」、「書道」に加え、平成二六年度に現代社会で求められている実践的なコミュニケーション力を高め、社会で即戦力として活躍できる女性の育成を目指し「現代コミュニケーション」を新設します。コミュニケーション力ある大学として進化できるよう教職員一同一丸となつて取り組み、尚綱大学同窓会のご理解とご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

生活科学部の現状と今後について

生活科学学部長 井 上 稔

生活科学部栄養科は、主に管理栄養士を育成する学科です。管理栄養士の免許は、本学科で栄養士の試験を受け、その合格者に対して、厚生労働大臣が授与します。これは、傷病者はじめ各人の身体の状態、栄養状態等に応じた高度の専門的知識および技術を要する健康保持増進のための栄養指導を行う者の免許です。また特定多数者に対して継続的に食事を供給する施設における利用者の身体状況等に配慮した給食管理を行う者の免許です。そのためには、管理栄養士養成カリキュラムの履修に必要な基礎学力を有し、生命科学を学ぶための基礎を習得している入学生を望んでいます。

生活科学部は、教育の基本理念に基づき、教養教育科目を通して高い知性、豊かな情操と高い倫理観を育成します。専門教育科目は、専門基礎科目と専門分野に分け、段階的、系統的に展開し、管理栄養士に必要な知識・技能を備えた人材を育成しています。教職課程も設置されており、栄養教諭(二種)を養成しています。

生活科学部は平成十八年に設置され、まだ四回しか卒業生を出していませんが、病院、老人施設、保育園、区役所、学校、企業などに、免許・資格のある人材を送り出しています。平成二十四年の診療報酬改定に伴い、病院・入院設備のある診療所には管理栄養士が必要になり

ました。今にも増して熊本県の管理栄養士の多くを本学部卒業生が占めるようにならざるをえません。食品製造の会社に食品衛生管理者として職を得たい人もいます。今後、食品衛生管理にも商品開発の道にも多く進んでくれるものと思っています。

食品分野の研究・開発はきわめて速いものがあり、最新の知見・技術を駆使した新たな可能性を探求しなくてはなりません。民主主義は時間がかかるものとはいえず、会議に費やす時間を減らし、研究のための時間と場所を増やす努力が必要です。国際的視点からも、多様な食文化(例えばハラルマーク)に対応できるようにすることも大切です。

最後に、今後尚綱大学の伝統を守り、さらに魅力ある大学として進化できるよう教職員一同一丸となつて取り組み、尚綱大学同窓会のご理解とご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

生活科学部は平成十八年に設置され、まだ四回しか卒業生を出していませんが、病院、老人施設、保育園、区役所、学校、企業などに、免許・資格のある人材を送り出しています。平成二十四年の診療報酬改定に伴い、病院・入院設備のある診療所には管理栄養士が必要になり

ました。今にも増して熊本県の管理栄養士の多くを本学部卒業生が占めるようにならざるをえません。食品製造の会社に食品衛生管理者として職を得たい人もいます。今後、食品衛生管理にも商品開発の道にも多く進んでくれるものと思っています。

平成25年度花桜会大学部会総会

会次第

- 1、開会の辞
- 2、会長挨拶
- 3、議長選出
- 4、議案

①平成24年度行事報告及び平成25年度行事予定

- ・ホームカミングデー
- ・総会
- ・会報誌発行
- ・学園祭
- ・書道展

②平成24年度決算報告及び会計監査報告 (別表1)

③平成25年度予算案 (別表2)

④役員改選

⑤規約改正案 (名称変更)

⑥その他の議案

5、閉会の辞

※同窓会名称変更について

平成25年5月22日付をもって、花桜会大学部会から尚綱大学同窓会と名称変更し、組織変更も併せていたしました。

今後は、尚綱学園九品寺キャンパスと楡木キャンパスにおいて、同窓会活動を致します。

告知は、熊日タウンパケットに掲載済みです。(平成25年10月13日(日)14面)

「易不易」

(前会長) 益田 理恵子
(二回卒)

二十年に一度の伊勢神宮の遷御も無事終わり、実りの到来です。皆様方におかれましては、恙なくお暮らしの事と存じます。

この度、尚綱大学同窓会会長のバトンが十数年掛けて岩永直子先輩にお渡しすることが出来ました。若気の至りで、二、三年のつもりでお受けしてしまつた会長職でしたが、中々次の方が決まらないままズルズルと、特にここ数年は、急変した家庭や仕事の事情で、役員会や卒業式・入学式にも出席できない状態でした。役員さんや学園に対しご迷惑をお掛けしてしまい、大変申し訳ございませんでした。やつと肩の荷をおろす事が出来ました。

思い返すと、平成十七年にホテル日航で「開学三十周年記念式典」を、百二十余名の参加を頂き、優秀な役

員さん達の力の結集で和やかに開催する事ができました。開学

当時から教鞭をお取り頂いた、中村正市先生や楯原恭子先生もご出席下さいました。が、すでに退職なさいました。時の移ろいを感じます。学生も、次々と新入生が入つては卒業していかれます。(易)

一方、学園は楡木キャンパスの文化言語学部に加え、九品寺に生活科学部が加わり、益々進化し続けております。(易)

しかし、「衣錦尚綱」に基づく女子の教育の場としての建学の精神と卒業生の母校への「想い」は、不変のものであると確信致しております。(不易)

伊勢の遷御は、常若のためだそうです。私達もそれに習い、いつまでも若く新しく、そして恐れ多くも天照大神の様に、周りを照らす女性でありたいものですね。綱を纏いながら...

同窓会は どんなところ

(新会長) 岩永 直子
(二回卒)

会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。

現役員が集い同窓会活動がはつきりとした形で動き始めてから約八年が経とうとしています。私が一回卒なので、卒業して三十五年、振り返ると瞬く間の出来事のように感じます。

今考えますと、初代会長・永田恵美さん、二代会長・故津田佳子さん、三代会長・益田理恵子さんに会長職をまかせつきりといつた形での同窓会でした。益田さんより、開学三十周年を祝う会をしたいとの要請で集い現在に至っています。

これから、しっかりとした基盤を持った同窓会として連綿と続いていくために、今回、新しい組織となりました。名称は「尚綱大学同窓会」です。

今後の課題は、クラ

ス役員の充実と、同窓会総会への多数の出席です。ご協力を宜しくお願いします。

昨年は、尚綱学園百二十五周年と第一回ホームカミングデーが重なり、準備等に慌ただしい日々を役員一同過ごしました。

同窓会の会員数は三千人を超えていますが、転居先不明となつて多数戻つてきているのは、とても残念なことです。同窓会誌「花さくら」も第七号となります。もつともつと皆様からの投稿をお願い致します。宛先は、会誌封筒住所宛にお願ひします。

同窓会は、私たちの故郷です。ここでは、青春を振り返り、明日への活力を養うことが出来る場所です。

皆様とお会いできる日を楽しみに、活動を続けています。

同窓会室移転のお知らせ
尚綱学園九品寺キャンパス管理棟2階に移りました。学園のご厚意により、使用貸借しております。

(別表1)

平成24年度収支決算報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

1. 収入内訳

科目	予算	決算	増減	概要
繰越金	8,455,300	8,455,300	0	定期預金含む
平成24年度入会金(新入生)	1,510,000	1,440,000	△70,000	24年度新入生数 10,000円×64名+編入学4名(文化言語学部) 10,000円×78名+編入学5名(生活科学部)
広告代	0	21,000	21,000	花さくら紙面広告料 3,000円×7
雑収入	0	2,600	2,600	学園祭出店
貯金利息	2,000	1,331	△669	
合計	9,967,300	9,920,231	△47,069	

2. 支出内訳

科目	予算額	決算額	増減	概要
平成24年度花桜会本部入会金	151,000	151,000	0	24年度新入生数 1,000円×64名+編入学4名(文化言語学部) 1,000円×78名+編入学5名(生活科学部)
事務費	100,000	108,000	△8,500	コピー代等
交通費	30,000	0	30,000	役員交通費等
会議費	100,000	6,000	94,000	総会資料等
通信費	200,000	147,460	52,540	総会案内発送
交流費	100,000	44,023	55,977	在学生の支援、退職記念感謝のつどい補助
慶弔費	30,000	0	30,000	
予備費	100,000	0	100,000	
設備費	500,000	39,800	460,200	
印刷製本費	350,000	0	350,000	会報「花さくら」等
雑費	10,000	8,822	1,178	
支出合計費	1,671,000	505,605	1,165,395	
次年度繰越費				9,414,626

上記のとおり決算報告いたします。

平成25年5月15日

尚綱学園花桜会大学部会会長

益田 理恵子

監査の結果上記のとおり相違ないことを証明します。

平成25年5月15日

会計監査

久恒 絵麻 鎌賀 美秋

(別表2)

平成25年度花桜会大学部会収支予算書(案)

1. 収入内訳

科目	予算額	概要
繰越金	9,414,626	定期預金を含む
平成25年度入会金(入学生)	1,380,000	25年度新入生数 10,000円×55名(文化言語学部) 10,000円×74名+編入学9名(生活科学部)
貯金利息	2,000	
合計	10,796,626	

2. 支出内訳

科目	予算額	概要
平成25年度入会金(入学生)	138,000	25年度新入生数 1,000円×55名(文化言語学部) 1,000円×74名+編入学9名(生活科学部)
事務費	100,000	コピー代等
交通費	30,000	役員交通費等
会議費	50,000	総会資料等
通信費	300,000	総会案内発送
交流費	100,000	在学生の支援(学園祭、書道展等)、他学部との交流、親睦会
慶弔費	30,000	
予備費	100,000	
設備費	50,000	
印刷製本費	350,000	会報「花さくら」等
雑費	10,000	振込手数料等
支出合計費	1,258,000	
次年度繰越費		9,538,626

尚綱大学同窓会規約

第1章 名称

- 第1条 本会は、尚綱大学同窓会と称する。
- 第2条 本会は事務所を熊本市中央区九品寺2丁目6-7-8 尚綱学園内に置く。

第2章 目的及び事業

- 第3条 本会は、会員相互の親睦を深めるとともに母校発展の後援をなすことを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達するために次の事業を行う。
 - (1) 同窓会名簿の発刊
 - (2) その他必要と認める事業

第3章 会員

- 第5条 本会の会員は、次のとおりとする。
 - (1) 正会員 尚綱大学の卒業生とする。
 - (2) 準会員 尚綱大学在学中で尚綱大学同窓会会費を納付した者とする。

第4章 役員

- 第6条 本会は、次の役員を置く。
 - 会長 1名
 - 副会長 2名
 - 書記 2名
 - 会計 2名
 - 会計監査 2名
 - 事務局 若干名
 - 顧問 若干名
- 第7条 卒業年度ごとに、各科・各コースに役員を2名置く。ただし、卒業年度の事情により考慮するものとする。
- 第8条 顧問は、本会の会務の諮問に答えるものとする。
- 第9条 会長は、全ての会合を主宰し、本会を代表する。
- 第10条 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその代理をする。
- 第11条 書記は、議事の収録を行う。

- 第12条 会計は、会計事務を司る。
- 第13条 会計監査は、会計の監査を行う。ただし、他の役員を兼ねることはできない。

- 第14条 役員は、任期は2年とする。ただし、留任を妨げないが3期までとする。

- 第15条 役員に欠員を生じた場合は代人を補充し、任期は前任者の残任期間とする。

第5章 会議

- 第16条 会議は、総会、役員会の2種とする。
- 第17条 総会は1年に1回開催し、次の事項を行い、且つ会員の親睦を計る。
 - (1) 年次報告
 - (2) その他必要と認める事項
- 第18条 役員会は、役員半数以上の出席（委任状含む）によって成立し、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改正
- (2) 会費の改正
- (3) 予算の審議、決算の承認
- (4) その他必要と認める事項

- 第19条 役員会は、年間行事、その他必要と認める事項を審議する。

第6章 会費

- 第20条 本会の会費10,000円は、入学時に納入する。一旦納入した会費の払い戻しは行わない。
- 第21条 本会の運営費は、会費をもって充てる。
- 第22条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日の終わる。
- 第23条 本会の収支予算は、役員会（会計監査除く）で決議し、その決算は年度末から2ヶ月以内に会計監査の監査を受け役員会（会計監査を除く）の承認を受け、且つ総会の承認を得なければならない。

附則

- 1 本会規約は、昭和62年4月1日から施行する。
- 2 本会規約は、平成17年9月24日から施行する。
- 3 本会規約は、平成25年5月22日から施行する。

カミングデイ開催!!

創立125周年を記念して、5月18日(土)に尚絅学園の第一回ホームカミングデイが開催されました。楡木キャンパスには、第一期生から昨年度の卒業生までと幅広い世代の方が集まりました。卒業生の皆さんは記念授業(中村正市名誉教授『奥の細道』の訴えているもの)を受け、懇親会(アフタヌーンティースタイル)で交流を深めていました。お土産は、尚絅のおしゃれなロゴ入りのエコバックと、集合写真が配られました。



—楡木—



開会式



高校生の
デモンストレーション



九品寺キャンパスツアー



アリーナ

(7) 2014年3月1日

第1回ホーム

九品寺キャンパスでは、「味覚調査からみた“おいしさ”とは」(川上育代講師)の記念授業が行われ、その後に懇親会が和やかに行われました。



移動用バス



—九品寺—

九品寺 → 榎木
キャンパス ← キャンパス



アリーナ2階
高校生の演奏



九品寺キャンパスツアー

公開講座報告(平成25年度)

尚綱公開講座

毎年開催されています。申し込みばどなたでも参加できます。

開講日	I (9:30~11:00)		II (11:10~12:40)	
9月2日 (月)	開講式	食品廃棄物の有効利用を目指して 尚綱大学短期大学部食物栄養学科講師 相良剛史	つながる、楽しむ、母の味 ~くまもとの食育、一緒に進めていきましょう~ 尚綱大学生生活科学部准教授 小西治子	
9月3日 (火)		生き活き健康生活のすすめ ~スロー筋トレで老化を遅らせよう~ 尚綱大学短期大学部総合生活学科准教授 中嶋弘二	芸術とは ~人はなぜ絵を描き、つくるのか~ 尚綱大学短期大学部幼児教育学科准教授 横山博之	
9月4日 (水)		やさしく英語のセンスアップ ~歴史と表現に目を向けて~ 尚綱大学文化言語学部教授 竹下裕俊	子ども理解と支援のあり方 尚綱大学短期大学部幼児教育学科教授 小川内哲生	
9月5日 (木)		エコな暮らしの知恵袋 尚綱大学文化言語学部教授 石原 修	ダニや蚊が運ぶ感染症と対抗策 尚綱大学生生活科学部准教授 狩生 徹	
9月6日 (金)		熊本水遺産と「世界遺産」~湧水・井戸・水道を巡りながら~ 尚綱大学短期大学部総合生活学科准教授 佐藤圭一	「エデンの東」とレタスのお話 尚綱大学短期大学部食物栄養学科教授 本山ふじ子	

文化言語学部(楡木)【スケジュール】(1講座80分 (講師紹介・質疑時間を含む)講師はすべて本学の教員です)

開講日	I (9:00~10:20)		II (10:35~11:55)	
10月19日 (土)	開講式	コピーはどこまでOK? ~図書館での複写と著作権 畑田 将勝	「英語教育」と「文学」を考える 田口 誠一	
10月26日 (土)		熊本の文学碑と拓本 久多見 健	画像の大きさとデータ容量 釜賀 誠一	
11月2日 (土)		図書館をめぐる議論~県立図書館はどこへ行く? 桑原 芳哉	家族から社会を考える 松本 貴文	
11月16日 (土)		大正時代の家庭団欒~川端康成の中学生の頃の文章を中心に~ 宮崎 尚子	身近なところから学ぶ~判管びいき・源義経の魅力を探る~ 武田 昌憲	

学部・学科 INDEX

取得できる資格・免許

将来の進路・目指す職種

文化言語学部	日本文学・日本語 コース (※2014年4月コース名変更予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●高等学校教諭一種免許状(国語) ●高等学校教諭一種免許状(書道) ●中学校教諭一種免許状(国語) ●司書及び司書教諭 ●日本語教員 	<ul style="list-style-type: none"> ●高校・中学校国語教諭 ●司書・司書教諭 ●出版・印刷業界 ●日本語教員 ●大学院進学
	書道コース	<ul style="list-style-type: none"> ●高等学校教諭一種免許状(国語) ●高等学校教諭一種免許状(書道) ●中学校教諭一種免許状(国語) ●司書及び司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ●高等学校書道教諭 ●高校・中学校国語教諭 ●印刷・出版・広告業界 ●司書・司書教諭 ●書家、書塾講師 ●大学院進学
	現代コミュニケーション コース (※2014年4月新設予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●司書 ●情報処理士 ●秘書士 ●ビジネス実務士 ●日本語教員 	<ul style="list-style-type: none"> ●商社 ●マスコミ ●金融・貿易業界 ●観光・旅行業界 ●航空業界 ●司書 ●日本語教員
生活科学部	栄養科学科	<ul style="list-style-type: none"> ●管理栄養士国家試験受験資格 ●栄養士 ●栄養教諭一種免許状 ●食品衛生監視員(任用資格) ●食品衛生管理者 	<ul style="list-style-type: none"> ●管理栄養士 ●栄養士 ●栄養教諭 ●食品製造関連会社 ●大学院進学

尚絅大学同窓会 カフェ便り



今年も「お休み処」
として、同窓生の手作
りケーキの販売をし
ました。コーヒーは
無料です。
同窓生の指導によ
る高校生の刻字展も
毎年好評です。
来年もお待ちして
おります。

平成 25 年 11 月 24 日 (日) の様子。
たくさんのお客様にいらして頂きました。



創立 30 周年のアルバムと会誌「花さくら」



同窓生が教えている翔陽高校生の刻字展



表彰式 同窓会賞の授与の様子

第三十六回
尚綱大学高校生書道展
会場
熊本県立美術館
(分館)
会期
平成二十五年十二月
三日～八日

九州全土の高校から応募いただいた作品の中から厳正に審査して、表彰式が行われました。
その作品は力強く、すばらしい作品でした。



尚綱大学同窓会金賞受賞の生徒さんと岩永会長

「ご支援のお願い」
尚綱学園育英奨学金のためのご支援のお願いがお手元に届いていると思います。が、厳しい経済情勢が持続している状況下、経済的理由により修学に困難がありつつも、優れた学生・生徒に対しては、これを奨励・支援してまいりたいと存じます。
趣旨をお汲みいただき、格別のご支援を賜りますようお願いを願ひ申し上げます。



**尚綱学園創立百二十五周年記念
育英奨学制度へ寄附**



創立百二十五周年を記念して実施された寄付金募集に対して大学同窓会からも寄附いたしました。
学園から平成二十六年一月三十一日付で感謝状を頂きました。

卒業式

平成二十六年三月十四日
県立劇場大ホール



学位授与式



岩永会長祝辞



同窓会入会式



同窓会からの記念品
(卒業証書ホルダー)

「棚田の明かり」ボランティア参加

地域文化・社会コー
スでは、昨年に引き続
き5月18日(土)に水
俣市久木野地区でお
こなわれた「棚田の明
かり」の学生ボラン
ティアに参加しまし
た。「棚田の明かり」
は、田植の前に田んぼ
に水を張ったこの時
期に行われるイベン
トで、松明でライト
アップした棚田が非
常に美しい景観をつ
くりだします。イベン
トの運営は、地域の
方々と大学生や一般

のボランティアが一
緒になって行ってお
り、参加した学生も他
大学や地元の方との
交流を楽しみました。
来年度新設される
現代コミュニケーション
ションコースでは、こ
うしたボランティア
体験をとおした学習
をますます積極的に
取り入れていく予定
です。興味のある方
は、是非オープンキャ
ンパスなどに足を運
んでみてください。



ホームカミングデイと尚綱祭へのお誘い

日時:平成26年11月23日(日)10:00~15:00

場所:楡木キャンパス及び九品寺キャンパス

第2回ホームカミングデイは、尚綱祭(学園祭)と同時開催になります。

卒業生の皆様のお越しをお待ちしております。クラス役員の方は、是非ご参加ください。

クラス役員さんへ

こちらに名前が記されている方は、創立三〇周年の際、クラス役員としてのご承諾をいただいた方の名簿です。

卒 回	1回	2回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	19回	21回	25回	26回	27回	30回	31回	33回	34回	35回	36回	37回			
学 科	国文	国文	国文	国文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文	英文		
氏 名	富田 仁子 (堀川)	堀本 初美 塩宮 幸代 石原 京子 (田原)	塚本 典代 (吉田)	井田 千恵 (江崎)	宮崎 裕子 (宮崎)	市川 文子 (廣野)	西松真理子 (木山)	松尾 和子 (本田)	荒巻 敦子 (緒方)	松岡 智美 佐藤 直美 (木村)	田本 志保 (吉野)	宮城 幸子 豊川 和子 本田 幸子 (齊藤)	荒尾 和代 (吉本)	松永 香 (皆吉)	椎葉 由美 (東)	鎌賀 美穂 (西田)	荒井 由美 岩崎 聖子 金田 順子 福原あかき	佐伯 邦子 奥村 宙子 齊藤 百合 高橋 直子 (宮丸)	山本 春花 (上原)	馬場 智子 (林)	姫野 律子 (宮川)	木下真理子 (椎場)	三原亜希子 山下 珠美 荒木 優美 猪口由紀子 (佐々木)	倉本 佳代 三原ひろ美 山下 珠美 三原亜希子 猪口由紀子 (佐々木)	境 順子 (徳永)	鹿井 志保 高木 典子 (松本)	郡山 美和 原嶋 裕子 (阿南)	杉本幸智世 本田久美子 井上琉美子 宮原麻由美 (梅田)	東 幸子 本村 祐子 松本真由美 荻田亜希子 久恒 絵麻 田中 仁美 上野 栄子 戸高 貴子 佐藤 絢子 松本 実佳 梅田 玲子 本田伊津美 塚本 恵子 柴藤 梨奈 園田佳緒理 中村さやか 永江 志帆 橋本 美奈 花崎亜裕美 宮元由美子 柳瀬 萌 松田絵里加 山下 真代

編集後記

昨年度の総会と「花さくら」発行の予定が延びに延びまして、二年ぶりのご報告となりました。密度の濃い小誌は読み応えのある内容になっていくかと存じます。ぜひ、ご意見、ご感想をお寄せください。

この九年ほど十名足らずの役員で和やかに活動しております。卒業生のみならず、総会やホームカミングデイ、学園祭にも足を運びいただき、同窓会活動にお心をお寄せくだされば幸いです。

※平成26年6月7日(土)午後1時より尚綱大学九品寺キャンパスにて、クラス役員会を開催する予定です。



西松真理子
(国文・8回生)
